

長野県木曽青峰高等学校 PTA会報

大地の樹

Daichinoki

第14回

蒼陵祭

CONTENTS

>>

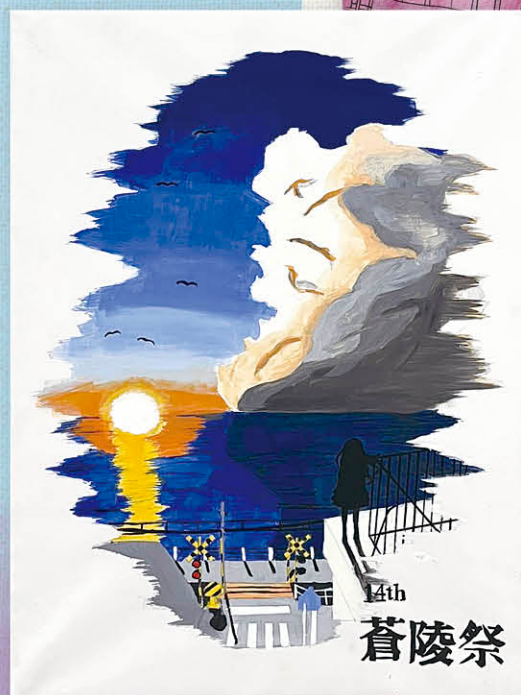
表紙：文化祭ポスター

2-3P：PTA会長、
学校長挨拶 ほか

4-8P：文化祭特集

裏表紙：編集後記 など

文化祭パンフレット
向井 直希



文化祭ポスター 古澤 心

ごあいさつ

PTA会長 藤原 直也



今年度PTA会長を務めさせていただきます藤原です。昨年度は副会長として1年間PTA活動にたずさわらせていただいたのですが、コロナ禍ということもありPTA活動も本来の活動がで

きないまま会長の役を引き継ぐこととなり、教職員並びに保護者の皆様のご協力を得ながら進んでいけたらと思っております。よろしくお願いいたします。

世界では、隣国ロシアのウクライナへの侵攻が始まりこれからは物価の上昇円安等、生活環境の変化が激しく起きていくことが懸念されます。どんな状況でも冷静に行動ができ、また平和や環境の大切さを考え取

り組む大人になれるように学校と生徒たちの手助けとなるような活動をしていければと思っております。

新型コロナウイルスに対する規制も緩和の方向へと進みつつあり、部活動の大会、文化祭も来校者を入れて開催と、生徒たちがこれまで頑張ってきた成果を発揮する場があたえられたことは、大変良かったと思います。

保護者の方々も大変な時期だと思いますが生徒たちが状況の変化に対応していけるように教職員の方々と共に木曽青峰高校、生徒全体を支えていきましょう。

最後になりますが、生徒一人ひとりが幸せな学校生活が送れるようPTA活動を皆様とともに頑張っていきたいと思っております。

コロナ禍はいつまで続くのか

校長 栗山 嘉章



保護者の皆様には日頃から本校の教育活動に対して多大なるご支援とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。収まりつつあった新型コロナウイルス感染症が7月に入って再拡大し、第7波の到来を感じさせます。

保護者の皆様にもご心配やご足労をお掛けしていることと思います。ただ、このコロナ禍においても教育活動は、ゼロか百かではない方向で、できることを生徒、職員と話し合いながら進めていかなければならないと思っています。

改めて、本年度になってからの学校生活を振り返ってみたいと思います。まず、授業はこれまで休校を行わずに通常で行うことができました。また、行事についても4月の入学式から5月の地域学習や春季クラスマッチ、6月の芸術鑑賞と続き、7月には、生徒会の

最大行事でもある蒼陵祭が、8日(金)から11日(月)までの4日間、無事行うことができました。昨年度は、保護者の方1名に限定しての公開でしたが、今年は同居家族であれば、1回に限りませんが、希望者全員に公開をしました。また、木曽郡内(檜川地区を含む)の中学3年生の希望者にも公開しました。中学生を含め2日間で500名近い来場者がありました。部活動についても、ほぼ平常通りの練習ができ、5月の中信総体から勝ち残ったクラブは県大会、北信越大会に出場することができました。また、相撲部は高知県で行われる全国総体インターハイに、天文部は全国総文祭(東京大会)に出場します。コロナ前までは当たり前と思っていた教育活動のもつ意義を改めて感じています。

最後になりますが、これからも保護者の皆様と力を合わせ、生徒の成長に向けて力を尽くしたいと思います。引き続きご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。

PTA総会報告

4月23日(土)

全会員355名中 総会出席者108名、委任状228名で、合計336名でした。

すべての議案が原案通り可決されました。皆様のご協力をいただき会がスムーズに進み、旧役員から新役員へとバトンが渡されました。

学年主任 挨拶

1 学年

令和4年度は新入生109名を迎え新1学年がスタートいたしました。本年度は、休校もなく授業や学校行事がほぼ平常に行うことができた1学期でした。期待と不安を持ちながら、新しい仲間を見つけ、クラブ活動や生徒会活動に参加し、新しい環境に馴染み、自分の活躍できる場所を見つけてきました。

1年次の1学期は緊張感を持ちながら、落ち着いた環境の中で過ごすことができ、高校生活にも慣れてきましたので、2学期は就職説明会や進学説明会で得た情報をまとめ、生徒各自の進路目標に向けて、学習目標を高くして、進路目標をかなえるだけの実力をつける期間となります。実力テストや定期テストだけでなく、検定試験や資格取得に取り組む機会がありますので、意欲的に挑戦し経験と自信をつける学校生活を送るようお願いします。

(1学年主任 三澤 隆文)

2 学年

ここまで学校行事も順調に開催ができております。保護者の皆様には、PTA総会、地区懇談会、蒼陵祭、面談期間と足を運んで頂き感謝申し上げます。

5月地域学習は、修学旅行の平和学習を兼ね松代大本営を見学しました。戦争の脅威、労働者の実態を知らされることになりました。県立歴史館は担当者からの説明やバックヤード見学など貴重な体験をすることができました。蒼陵祭では長崎福岡を中心に平和学習と歴史と食について調査研究発表をいたしました。行事をとおり主体的な行動も伺えるようになってきており今後に期待するところであります。

4月から新入生の目を気にしながら、上級生の行動力を実体感じ進んで参りました。10月には新生徒会が発足し、クラブも含めて学校の中核を担う立場へとなっていきます。今後幾多の苦難に出くわすと思いますが仲間とともに乗り越え社会人に向け、保護者の皆様とともに生徒の健やかな成長を支えていければと思っております。今後とも宜しくお願い致します。

(2学年主任 高木 豊明)

3 学年

高校生活もいよいよ最後の年になり、まとめの時期をむかえました。部活動は文化祭を終えて運動部も文化部も引継ぎをしました。蒼陵祭は相変わらずの制約の中でどう工夫するかをスタッフ中心に考え、久しぶりに文化と祭りの賑わいを取り戻した感がありました。保護者や中学生の皆さんにも青峰らしさを感じていただけたと思います。そうした一つひとつのことに気持ちの区切りをつけられたことが、今後の進路活動への原動力になったのではないのでしょうか。長い夏休みは、補習や学習合宿、資格取得、就職活動、学校研究等々、忙しかったと思いますが充実していたでしょう。今まで青峰を支えてきた経験や知恵をいかしてこれからは、自分自身の将来に向けて十分に準備をしてくれることと思います。保護者の皆さんと共に生徒が有終の美を飾れるように支えていければと思います。今後ともよろしくお願いします。

(3学年主任 大月 綾子)

定時制

保護者の皆様には日頃より大変お世話になっております。

定時制では、今年度1年生2名を迎え、現在10名の生徒が学んでいます。半数の生徒は昼間働きながら通学しており、学校だけでなく社会の中での経験を積みながら生活しています。その中で蒼陵祭では、少人数ながら全学年で協力し、大きなモザイクアートを完成させることが出来ました。ここで得られた達成感は生徒にとって大きな自信になったと思います。今後も生徒に寄り添いながら保護者の皆様とのつながりを大切にして、生徒の成長のために努めて参りたいと思います。保護者の皆様には引き続きご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

(定時制担任団主任 栢木 稔)

PTA役員名簿

役 員 (理 事)					
会 長		藤 原 直 也	学 校 行 事 委 員 会 委 員 長	田 近 哲 也	
副 会 長		畑 田 淳	文 化 委 員 会 委 員 長	丸 田 千 春	
		吉 村 慎 也	学 校 環 境 委 員 会 委 員 長	岩 原 由 之	
		栗 山 嘉 章			

百花青放

前夜祭

開祭式



1 学年展示

初めての高校文化祭を迎え、体育館ステージでのクラスコンテストや教室でのクラス展示などクラスに与えられた課題について、各クラスで話し合い、先生や先輩からアドバイスをいただきながら準備を進めてきました。学期末試験や授業課題の提出もあり、高校は計画的に生活することが求められていると思いました。クラス展示では、5月27日(金)に実施された「地域学習」で学んだことをまとめ展示発表を行いました。1年生の地域学習は、木曽の豊かな自然・森林について体験活動をおこなっています。1組2組は森林の機能や自然災害（木曽町上町で令和3年度に被災した護岸の復旧工事見学）について発表し、3組4組は馬籠宿から妻籠宿まで徒歩で見学・散策した報告を行いました。仲間と協力し作り上げる楽しさを再認識した初めての高校文化祭となりました。

1年3組 インテリア科 大平 優樹



2 学年展示



私たち2学年は修学旅行で行く長崎についての歴史や文化についての展示をしました。今年度の2学年の強みである各クラスごとの魅力を活かした展示は昨年の展示に勝るとも劣らないものになったと思っています。また、私たちにとってあまりゆかりのない文化や歴史を調べ、伝えるということの大変さも実感しました。その点においては伝え方を工夫し、調べた対象を私たちにりにリスペクトすることでよりよい展示になったと思いました。

2年2組 普通科 海老澤 心太



定時制展示

今年も定時制では全校制作をおこないました。定時制では少人数ながら皆で協力して作品を作ることが出来ました。他にも生徒個人の作品を展示したりと、賑やかな展示になったかと思います。定時制の生徒のことや、定時制のことを少しでも知ってもらえたなら定時制の生徒会長として良いものになったと思いますし、うれしく思います。

4年 定時制 市川 広宣



専門科展示・販売



森林環境科の野菜や炭は大人気!!

インテリア科の本格的な家具

森林環境科のかっこいいポロシャツ!

3 学年 模擬店

7月に行われた蒼陵祭では、中庭にて8団体による模擬店が開かれました。コロナ対策として調理なしという原則の中ではありませんでしたが、3学年だけでなく運動部の有志の参加もあり、昨年より大規模でバラエティに富んだ楽しい模擬店になりました。一昨年、昨年と満足に模擬店を開けず一般公開にも制限がかかっていたため、今年は何もかもが初めてでその分準備も苦戦しましたが、当日に多くの方の「楽しいね」が聞けて嬉しかったです。

3年1組 理数科 大原 さくら



文化部 展示・活動



天文部



食物部



演劇部



軽音部



書道部



美術部



陶芸同好会



校内・中庭の様子



PTA活動



PTA活動としてドーナッツを販売しました

後夜祭

閉祭式



実行委員長 挨拶

今年の蒼陵祭は、コロナウィルスの影響があってもできるだけ本来の蒼陵祭に近づけるようにしたいと思い、スタッフ全員で協力して準備を進めてきました。前夜祭から閉祭式を通して、全校のたくさんの笑顔や楽しんでいる姿が見られ、とても達成感でいっぱいになりました。本当に全校の皆さん、先生方、保護者の方々、地域の皆さんのおかげで最高の蒼陵祭になりました。ありがとうございました。

全日制文化祭実行委員長 3年2組 澤口 杏南



今年度、定時制では全校でモザイクアートを作成しました。文化祭テーマである「百花青放」と定時制をイメージし、夜の木曽川に映る花火をステンドグラスのようなデザインで表現しました。私は実行委員長として、一人一人の力を合わせて作品を作り上げるという目標を持って制作に臨みました。定時制は人数が少なく大変なこともありましたが、完成したモザイクアートは素晴らしいものでした。多くの来場者の方に見ていただくこともでき、閉祭式が終わった後の達成感は、私にとって一生の思い出となりました。

定時制実行委員長 4年 栗屋 陽花

編集後記

第34号会報作成は、委員さん先生方と話し合い、保護者の方へは少しでも多くの写真から子どもたちの様子を見ていただきたい！子どもたちへは、思い出話に花を咲かせてもらえたら…という思いから完成しました。

写真もほんの一部ですが、とっても素敵なものばかりです。

原稿依頼へのご協力、写真のご提供、本当に有難うございました。

第35号は来春発行を予定していますが、ご意見などございましたら是非お聞かせください。

文化委員長 丸田 千春

編集担当 文化委員会

委員長

丸田 千春 (2-4)

副委員長

松澤 務 (1-4)

倉野 真紀 (1-2) 尾前のぞみ (2-4)

佐幸 隆子 (3-3) 中畑 朋子 (3-4)

定時制教頭

依田 健

教諭

河上 夏来